



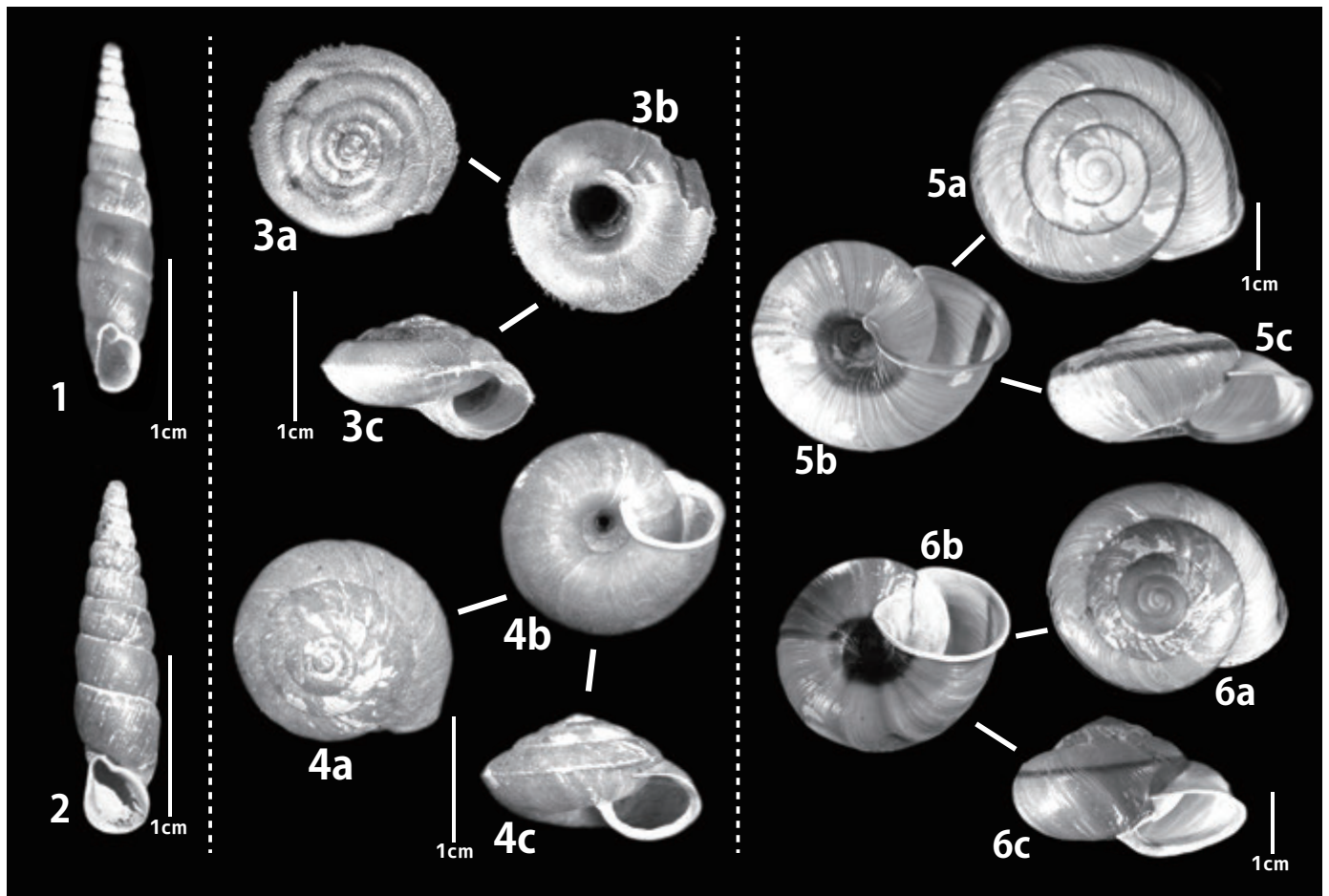
最新の下関の自然史に関することや当館が得た標本のこと、新たな標本作成方法や採集道具の作り方などをわかりやすく、簡単に紹介した展示の説明用のチラシです。

発行：
令和元年12月20日

殻が似た種類の見分け方

【下関市で同じところで見られる似た貝類の見分け方】

- ①ナガトギセル×キュウシュウナミコギセル：ナガトギセルの殻の口が四角形になるのに対して、キュウシュウナミコギセルは洋ナシのように楕円形。軟体部の色がナガトギセルは黄褐色、キュウシュウナミコギセルは黒褐色。
- ②チクヤケマイマイ×ツシマケマイマイ：外形はほとんど一緒。ヘソがチクヤケマイマイは広く開くのに対してツシマケマイマイは狭く深くなる。解剖して生殖器を見ると大きく異なる。
- ③ツクシマイマイ×セトウチマイマイ：ツクシマイマイは殻が40mmと大型、セトウチマイマイは一回り小さく30mmと小型。ツクシマイマイが山地性であるのに対して、セトウチマイマイは里山に生息する傾向がある。



1. ナガトギセル; 2. キュウシュウナミコギセル; 3. チクヤケマイマイ; 4. ツシマケマイマイ; 5. ツクシマイマイ; 6. セトウチマイマイ。